



第 42 号

千 町 田

発行元:(農)のきの郷
安来市利弘町 922-3
Tel/Fax:22-2580
発行責任者:河津 一行

新規事業への取組み

副代表理事 坂田 宣雄

第7期定時総会も無事終了し新年度もすでに2か月が過ぎようとしております。組合員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。今年は異常とも言える暖冬で幕を開け、新型コロナウイルスの流行が世界中に蔓延し国内を見れば2020年東京オリンピックの開催が1年程度先送りになるなど大変な事態となっております。当山陰地方は幸いなことに発症者の情報がなく安堵しているところです。

さて、本法人におきましては昨年より出荷をしているキャベツが暖冬の影響で早く生育が進み、市場でも製品のだぶつきによる出荷中止等があり思った量の出荷が出来ない状態となりました。



また、昨年の臨時総会で承認いただきました育苗施設の建設につきまして、ほぼ施設の全容が出来上がっており3月末には最初の種まき作業を開始するスケジュールで現在準備中です。元来緑化苗の半数以上を購入いたしておりましたが、本施設の完成により全数を内製化することが可能となります。また、昨年までは種まき、緑化苗引き取り、灌水管理と多くの作業を組合員の皆様にご協力いただいておりますが、施設の新社と機械設備を導入することにより省力化を図ることとなります。

これまでJA施設を利用していただいたトマトのトコ箱栽培を、育苗作業終了後この施設を利用して行うことを計画しております。合わせて新品種の導入や販路の多様化等で収益の改善を図る計画です。

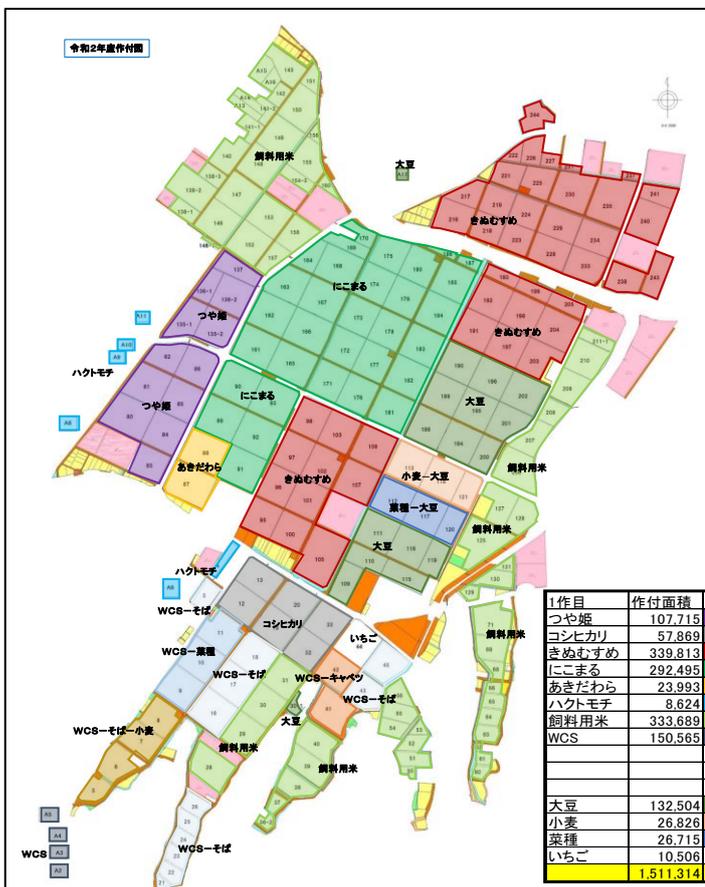
また、水稻においては契約栽培の導入により一部新品種の作付けを行ない、現行栽培の品種も外食産業向けの販売にむけ協議を行っ

ております。販売先についても多様化に取り組んでおり、相手方の要望に應えるため現有のライセンスンター設備の一部更新を行い合わせて稼働率アップを図ります。いずれにせよ今期は作業の効率化と省力化の元年とし、新しいものに取り組んでいきますので、組合員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



令和2年の作付けが決まりました。今年より業務用米の契約栽培を新たに始めます。また、育苗ハウスやイチゴハウスも始動します。新しい品種、作物と新事業が始動していきますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

令和2年作付計画



1作目	作付面積	2作目	作付面積
つや姫	107.715		
コシヒカリ	57.869		
きぬむすめ	339.813		
にこまる	292.495		
あきたわら	23.993		
ハクトモチ	8.624		
飼料用米	333.689		
WCS	150.565	菜種	30.221
		そば-小麦	27.784
		そば	69.290
		キャベツ	19.695
		大豆	53.541
大豆	132.504		
小麦	26.826		
菜種	26.715		
いちご	10.506		
	1,511.314		200.531

育苗ハウス完成

播種施設と育苗ハウスが完成しました。3月下旬より催芽機にて種もみの浸種処理を始め4月1日に初めての播種作業がありました。以前は播種時にはたくさんの方に協力をお願いしていましたが、10人程度で作業を進めることが出来ました。播種後は発芽器に入れ加温加湿しています。発芽後は育苗ハウスに出して並べていきます。苗代の風景も様変わりします。



《播種ライン》土入れ—薬剤散布—散水—播種—散水—土かぶり



催芽機

第7回通常総会開催

2月23日能義交流センターにおいて、第7回通常総会を38名の参加で開催しました。松江農業普及部安来支所三木所長様よりご祝辞をいただき開会しました。議題についてご意見、ご質問をいただき書面議決と合わせて賛成多数で可決しました。多数のご参加ありがとうございました。



箱並べ機



発芽器



令和元年収量実績

令和元年の収量実績を報告します。大豆については、最終が出ていないため掲載していません。

分類		反収
うるち米	つや姫	9.3 俵
	コシヒカリ	8.1 俵
	きぬむすめ	9.2 俵
	にこまる	7.6 俵
もち米	ハクトモチ	7.1 俵
飼料用米	みほひかり	663 kg
WCS		7.6 ロール
そば		47 kg
小麦		255 kg
菜種		86 kg
とまと	収穫量	5.2 t
	製品率	85.6 %
キャベツ	出荷量	57 t

お知らせ

毎年7月に開催している『きごしない祭り』を、コロナウイルス感染拡大防止のため延期いたします。ご了承ください。

保有米・縁故米申込み

保有米縁故米の申込書を送りますので、4月30日までにのきの郷事務所へ提出してください。価格は8月末ごろに別途ご連絡いたします。



☞ちよっこし聞いて☞

コロナウイルスの感染者は山陰両県では現在かろうじて出ていませんがいつ出てもおかしくない状況です。いろんなイベントが次々と延期や中止になり、『きごしない祭り』も延期と決まりました。早く治療薬などが開発されて収束して欲しいものです。のきの郷では春作業が始まりました。今年は新事業が立上りいつもと違う風景です。でも毎年姿を見せるコチドリが今年も元気に走り回っています。(た)

